

主な内容

本号は16頁です

- 平成9年度山口市表彰
- 16地区めぐり⑩「大歳」
- 障害者週間

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753 山口市龜山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

やまぐち



銀杏散る (いちょうちる)

樹高約45mの国の天然記念物のイチョウが葉を落とし、境内を黄金色に染めていきます。11月16日、吉敷の龍蔵寺には銀杏落葉を見ようと多くの人を訪れていました。子供たちも、時折の風に舞い散る落葉に手をかざしたり、散り敷かれた中からきれいな落葉を見つけたりして楽しそうです。

落葉、初霜。立冬も過ぎ、冬のしじまに古都山口がいっそう落ち着きを増していきます。

12/1

1997年No.1209

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク



市の花木キンモクセイ



平成9年度 山口市表彰

21人・6団体が受賞

平成九年度の市表彰式が十一月十七日、市民会館小ホールで行われました。様々な分野で功績のあった二十一人、六団体の方に佐内市長から表彰状と感謝状を贈り、その功績をたたえました。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

地方自治功労者

- 山中武彦(64・新馬場・市協力委員十年)
- 秋本修吾(67・中央五丁目・市協力委員十年)
- 沖原勇夫(73・仁保・野上納税貯蓄組合長十六年)
- 岡本泰一郎(75・佐山・鳩岡納税貯蓄組合長十六年)
- 吉田恭子(66・米屋町・山口旅館納税貯蓄組合長十六年)
- 牛見悼子(63・大歳・統計調査員二十三年)
- 田邊六三郎(78・嘉川・市議会議員二十二年)
- (故)中尾昭藏(市農業委員会委員十八年)
- 平田十郎(84・泉町・市協力委員十年)

表彰式で謝辞を述べられた平田さんにお話をうかがいました。

「身に余る光栄だと喜んでいきます。『住みよい明るい町づくり』



をモットーにやってきたのが良かったのでしようか。

市報などの配布物をその日

のうちに必ず班へ配ることにしています。少しでも早く皆さんの手元に届け、行政情報を知らせることが大事だと思っております。

人と人とのふれあいを大切にしています。あいさつし、話をして交流をはかることをいつも念頭においてきました。これからも町内のためにがんばらねばと決意を新たにしています。」

芸術文化功労者

- 竹原哲史(75・糸米二丁目)

十八年間にわたり、山口文化協会会長として芸術文化の振興発展に尽くされました。

竹原さんにお話をうかがいま



した。

「大変有難いことだと思えます。会長という立場から少しでも会員の皆さんのお役に立てばと地道にやってきたのが認められたのでしょうか。会長という仕事は奉仕活動だと思っています。

少しでも会員の手助けになればとこればかり考えてやってきました。

この受賞を機に文化活動の発展のために大いに協力していきたいですね。」

産業功労者

- 清水治市(80・平川) 三十二年間にわたり、市有林(直轄林)の監守人として市有林の管理育成に努められました。
- 村中峯一(79・秋穂二島) 四十二年間にわたり、二島特別林野区林野委員として特別林野の管理育成に努められました。
- 藤津勝人(68・嘉川) 二十六年間にわたり、嘉川特別林野区林野委員として特別林野の管理育成に努められました。
- 川野菊男(77・佐山)



の「よみ

- 3日(水) 子育てサークル(市保健センター)
- 5日(金) チェンバロ連続コンサート④冬のアリア 米良美一 パロック歌曲演奏会(山口南総合センター)▽高齢者料理教室(第2回)(市保健センター)
- 6日(土) JA山口中央ふれあい農業まつり(JA山口中央本所▽7日)
- 13日(土) 親子で作る「たこづくり教室」(市児童文化センター)
- 14日(日) 第23回山口市家庭婦人バレーボール大会(アリーナ)
- 15日(月) 高齢者健康づくり教室(山口南総合センター)
- 22日(月) 育児講座 離乳食のすすめ方(市保健センター)
- 24日(水) 市政懇談会(翠山荘)▽しめなわ作り(ふしの会館)
- 25日(木) 高齢者健康づくり教室(市保健センター)
- 26日(金) 三代交流しめなわり作り(湯田公民館)
- 29日(月) 山口ふれあい広場「しめなわ朝市」(パークロード)

二十二年間にわたり、佐山特別林野区林野委員など特別林野の管理育成に努められました。

高石敏男（75・大内）

四十年にわたり、内水面漁業に従事され、樫野川漁業協同組合代表理事組合長および関係諸団体の役員として内水面漁業の振興発展に尽くされました。

長田 健（63・秋穂二島）

十八年間にわたり、山口市建設振興会副会長として業界の指導育成に努められ市政の発展に尽くされました。

人名救助者

大草正義（50・平川）

平成九年五月十日、北九州市門司区で岸壁から海に転落した女性を機敏な行動と適切な措置により救助されました。

福永正幸（39・平川）

平成九年六月二十二日、下関市彦島で港に係留中の船につかまって助けを求めている男性を機敏な行動と適切な措置により救助されました。

優良団体

指出自治会（平川・永久敏彦会長）

二十九年間にわたり、自治会

全戸が空き缶、空き瓶、ごみの収集などの環境美化活動を積極的に推進されました。

樫野川漁業協同組合（平川・高石敏男組合長）

二十年間にわたり、樫野川水系の清掃活動を行い、河川の環境美化と水質保全を積極的に推進されました。

仁保やまびこの会（仁保・中屋富久子会長）

十一年間にわたり、独居およびねたきり高齢者への訪問活動、福祉施設への慰問活動、社会福祉行事などへの協力などボランティア活動を積極的に展開されました。

大歳なすの会（大歳・伊藤俊子会長）

十一年間にわたり、独居高齢者への慰問活動、長期入院者への見舞、社会福祉行事への協力などボランティア活動を積極的に展開されました。

寄付功労者

南 康隆（44・嘉川）

嘉川小学校屋内運動場改築記念として藤棚建設資金五十万円を寄付されました。

野村静雄（63・宮野）

仁保小学校改築記念として校

門門柱一式（百万円相当）を寄付されました。

岡村 誠（47・平川）

平川小学校図書館図書購入代金として百万円を寄付されました。

株式会社エスイー（森元峯夫代表取締役社長・東京都新宿区）

山口市スポーツ振興基金として百万円を寄付されました。

株式会社長田組（長田 健取締役社長・秋穂二島）

山口市スポーツ振興基金として百万円を寄付されました。

統計功労者表彰

十一月五日、県庁職員ホールで行われた山口県統計大会の席上で各種の統計調査に従事し、功績を残された方と団体が、平成九年度統計功労者表彰を受けられました。表彰された方々は次のとおりです。（敬称略）

通商産業大臣表彰

株式会社エムラ山口支店（米屋町・商業動態統計調査）
山口オーノ・ニット株式会社（惣太夫町・生産動態統計調査）

総務庁長官表彰

高木雅子（大内・小売物価統計調査）

文部大臣表彰

山口市立大殿小学校（大殿・学

地方自治法施行五十周年記念自治大臣表彰

山口県選奨規則による功労者表彰

十一月二十日、東京で開催された地方自治法施行五十周年記念式典で地方自治のかくれた功労者として次の方が表彰されました。（敬称略）

産業功労

米澤文恵（77・葵二丁目・元山口県女性問題対策審議会会長）

山岡一衛（75・仁保・現山口市仁保土地改良区常務理事）

校基本調査）

通商産業大臣表彰

株式会社エムラ山口支店（米屋町・商業動態統計調査）
山口オーノ・ニット株式会社（惣太夫町・生産動態統計調査）

労働大臣表彰

山口市役所市民部清掃事務所（大内・毎月勤労統計調査）

通商産業大臣官房調査統計部長表彰

山本陽子（滝町・統計功労者）

山下敏明（名田島・商業動態統計調査）

坂本靖男（旭通り一丁目・生産動態統計調査）

全国統計協会連合会会長表彰

徳田マスエ（秋穂二島・統計功労者）

山口県統計協会会長表彰

蔵成智津子（平川・統計功労者）

山村恵子（大内・統計功労者）

山本陽子（滝町・統計功労者）

特集 人間ってみんなあったかい

12/9 障害者の日
12/3~9 障害者週間

考えてみませんか
心のバリアを取り除くために――。

障害者は「特別」でも「かわいそう」でもありません
皆さんと同じように生活し、同じようにがんばっています！

――古谷栄司さん――



▲古谷さんは山口市の伝統工芸のひとつである大内塗の職人さん。「始めて12年くらいになるでしょうか。大内塗は奥が深いですね。地味な仕事ですけど、終わったあとの充実感もいい」

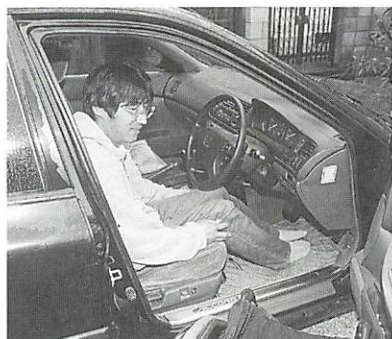
古谷栄司さんは36歳。20歳のときに起こった交通事故で肢体不自由となり車いす生活に。あと4年で人生の半分を車いすとともに過ごしたことになります。

――事故で車いす生活になると知ったときはどんな感じでしたか。
「なんで、ぼくが？。本当に治らないの？というのが正直な気持ちでした。その後、日常生活を送る中で、やればどうにかなるかな、と少しずつ思うようになった…。だけど、今から考えると、いろいろと支えてくれた両親はたいへんだったと思います」
――ハンディを負ってからは、自身なにか変わりましたか？
「感動することが多くなったでしょうか。今まで思わなかったことに、ふっと感動したり、うれしくなったり……」
――車いす駅伝やマラソンをされているとか。
「レースにも度々参加しています。」

レースに参加すると、会場に私みたいな車いすに乗っている人が五百人くらいいらつしやるんですね。そんなたくさんの人たちをみると、私ももつとがんばらなくては、という気持ちになれます」
――障害者として、日常生活の中で何か考えたり思ったりすることはありますか。
「大げさな話になりますけど、障害のある人とならない人との垣根がもつともつと低くなるような社会になればと願っています。多くの人は、私たち家族が一般の人と違う特別な生活をしているのかと思っているでしょ。だけど、他の人とかわからない普通の生活をしているんですよ。違う



▲絵付けをする筆がはしり、すばらしい絵が描かれていく。「仕事の面では全く不自由はありません。器用なんですか、とよく聞かれますが、そんなこともありませんよ」



▶遠くへの移動は車が中心となる。ブレーキとアクセルは左手で操作。町中は駐車場が狭く、車いすの出し入れがたいへんなのが一番困るところ。



▲箱の組立を行っている園生。鳴滝園には知的障害のある人30人が通園し、将来自立した社会人になるための訓練を行っている。



▲一昨年、岡山県津山市で行われた「津山国際交流車いす駅伝」で山口チームのメンバーと（下列右）。「これからの季節はスキーもやってみたいですね」

障害のあるなしにかかわらず 地域の中で一緒に生活することが大切なんです

鳴滝園 園長 岡山久代さん

鳴滝園は「知的障害のある人たちの社会就労センター」で、将来自立した社会人になるための通所施設です。技術を身につけるため、それぞれの能力にあわせて箱の組み立てや木工作業などを行っています。

ここに通っているみんなはこの施設が大好きで、一日も休まずに来る人がたくさんいます。みんな一人ひとり、自分の将来を見据えながら自分たちの中で精いっぱいがんばっているんです。その姿は障害のない人たちが

のは車いすに乗っているということだけ。私以上に障害の重い人も同じ気持ちで毎日を過ごしていると思います。

大事なのは「普通」。障害のある人が普通に街を歩いて、障害のない人も私たちを特別としてではなく、社会の一員として普通にみられればうれいしいです。そうになると、「障害者の日」というのもなくなるかもしれません」

と一緒で、とても輝いています。障害のあるなしは関係ありません。みなさんにもどうか、障害をもっている子どもたちを暖かい気持ちで見守っていただきたいと思っています。

また、障害者は、ハンデイがあるからずっと施設にいるというのではなく、いずれ地域や社会の中に出ていって、みなさんと共生していかななくてはなりません。障害のある人もない人も同じ人間。お互いに分け隔てない関係ができればと願っています。私も、できるだけそのお手伝いをしていきたいと思っています。

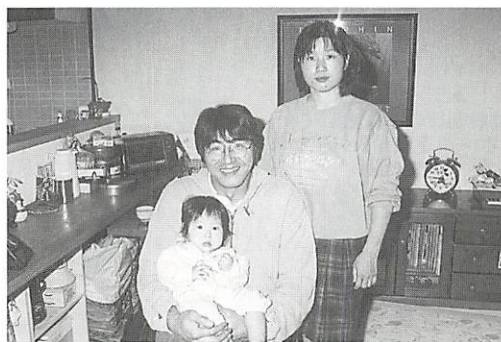
▶奥様の真弓さんと愛娘の優季ちゃん。古谷さんは帰宅すると、家庭用の車いすに乗り換える。「主人は家でも車いすですけど、家族にとってはほとんど関係ないですね。障害のある方を社会でも区別しないことが大切だと思います」（真弓さん）



▼鳴滝園全景
山口市下小鯖1359-3 (☎27-3838)



▲岡山園長さん。ご自身も障害をもつ子の母親でもある。



特集 人間ってみんなあったかい

12/9 障害者の日
12/3~9 障害者週間

山口市障害者福祉計画

～みんなが助け合い支えあう地域づくりを目指して～

山口市の障害者は年々増加する傾向にあります。身体障害者は3,582人（平成9年3月）で、その内、65歳以上の高齢者の方が半数以上を占めています。また、精神薄弱者は430人（平成9年3月）、精神障害者は約2,100人（平成8年4月）となっています。

それに加え、昨今の社会経済情勢が変化する中で、障害者の方を取り巻く環境も大きく変化しています。

こうした状況の中で、障害者がそれぞれの障害の種類、程度、年齢、家庭環境などに対応したきめ細かい施策を展開することがとても大切になっています。

そこで、本市は、障害者の皆さんが住み慣れたここ山口市で、社会の一員として自己の能力を発揮しながら、普通に暮らしていけるような地域づくりを進めていくため、この度「山口市障害者福祉計画」を策定しました。

今後は、この計画に基づき、保健、医療、教育といった幅広い分野で進めている施策を全庁的かつ計画的に展開していきます。

基本施策

自立と社会参加の促進



▲障害者福祉の拠点施設「しらすぎ会館」

障害者の主体的・自立的な社会参加を促進するため、啓発活動をはじめとして、家庭、学校、地域における福祉教育の充実に努めます。また、障害者やその家族が行う学習活動の支援や、雇用の促進に努めます。

福祉講座等の開催、市報等による啓発、特殊学級等による特殊教育など



▲しらすぎ学級

安心して住みよい生活環境の整備

障害者が安全にかつ安心して暮らせるように、多数の人が利用する建築物などに対して配慮を促すとともに、障害に応じた住宅をはじめ、安全性に配慮した移動環境等の整備に努めます。また、情報提供や安全対策に努めます。

福祉のまちづくりの推進、タクシー料金等の助成、点字広報誌の発行など



▲障害者用エレベーター（サンフレッシュ山口）



▲デイサービス
*機能訓練の一環としてゲートボールを取り入れている

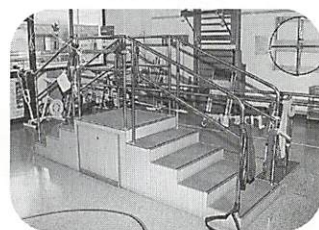
障害者福祉サービスの充実

多様化する障害者の福祉ニーズに適切に対応するため、保健・医療機関等との密接な連携による相談・指導、訓練の充実とともに、在宅福祉サービスの拡充に努めます。また、福祉施設等の整備・充実や、福祉専門従業者の育成・確保に努めます。

しらすぎ学級、補装具の交付・修理、重度心身障害者の医療費助成、ホームヘルプサービス、デイサービス、短期入所（ショートステイ）、日常生活用具の給付など



▲身障者用トイレ（香山公園）



▲デイサービスの機能訓練用具

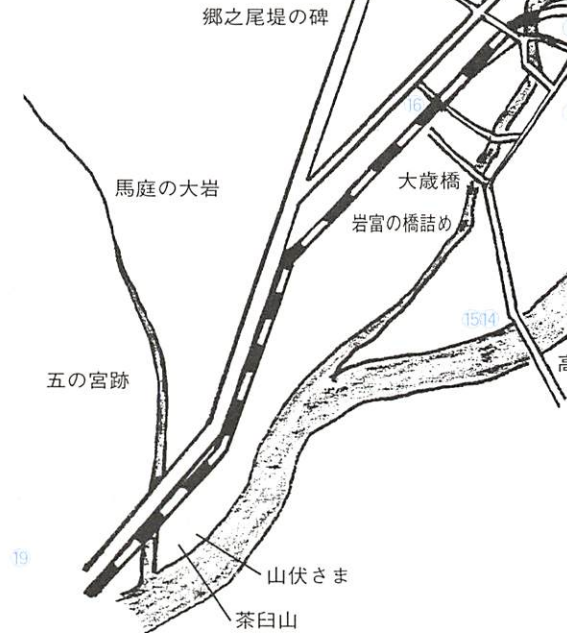
16地区めぐり⑩ 大 歳



朝田墳墓群 弥生末期から古墳時代にかけての墳墓40基を中心とする遺跡。国道9号線朝田トンネルの上。昭和57年国指定史跡になり、平成4年史跡公園として整備。

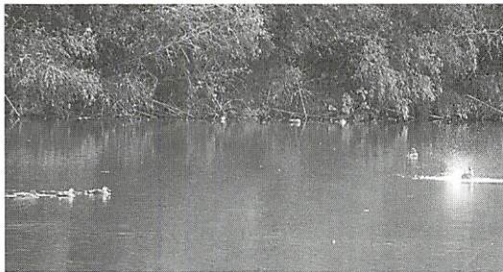


馬庭の大岩

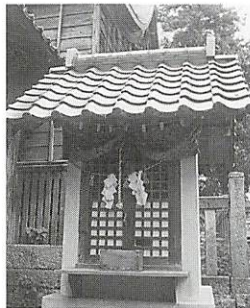


県道宮野大歳線

「四の坪」「九の坪」などの小字に土地制度としての条里制の名残りが残っています。鎌倉時代には、湯田・黒川・朝田・勝井・千代丸・矢原の六保(国衙領)と東大寺私有の榎野庄の一部がありました。明治2年に矢原村と朝田村になり、同31年大歳村になりました。昭和19年に山口市と合併しています。昭和61年に県流通センター、平成8年に環境共生団地・山口朝田ヒルズができ、市内初の土地区画整理事業も矢原町で進められています。
人口11,141人、4,797世帯(11月1日現在)



榎野川 矢原河川公園や野鳥の森が四季の移ろいを川面に写し、市民の憩いの場となっています。



佐用姫神社



朝田神社 大歳地区の氏神。1497年に大内義興五社参詣のとき五の宮に参りました。明治42年に五の宮をはじめ七社を現在地に合祀し、周防五の宮朝田神社になりました。境内に、朝鮮に出征した夫を恋し九州で石になったという伝説の佐用姫神社もあります。



五の宮跡

- ①大歳出張所・公民館 (☎22-2461・22-4035)
- ②大歳小学校 (☎22-2466)
- ③山口中央農協大歳支所 (☎22-2470)
- ④(株)山口青果卸売市場 (☎22-1199)
- ⑤山口測候所 (☎22-5207)
- ⑥愛児園湯田保育所 (☎22-6545)
- ⑦山口コンピュータ専門学校 (☎32-0118)
- ⑧山口コ・メディカル学院 (☎33-0550)
- ⑨J R湯田温泉駅
- ⑩山口県母子福祉センター (☎23-2490)
- ⑪旭幼稚園 (☎22-3072)
- ⑫J R矢原駅
- ⑬山口職業能力開発促進センター(ポリテクセンター山口) (☎22-1948)
- ⑭山口・小郡地域広域水道企業団 (☎22-0311)
- ⑮山口県中部環境施設組合 (☎24-1667)
- ⑯J R大歳駅
- ⑰山口県工業技術センター (☎22-6810)
- ⑱山口県衛生公害研究センター大歳庁舎 (☎24-3670)
- ⑲山口県流通センター (☎21-2100)

石州街道から国道九号線へ

通称「矢原街道」。山口測候所から養元寺、大歳小学校の前を通り大歳橋までの直線道路は、かつての石州街道、旧国道の一部です。

石州街道は小郡から津和野に通じ、山陽道や、明(中国)・朝鮮との貿易港であった嘉川深溝と山口を結んでいました。大内氏の山口移鎮を機に整備が進められ、朝田から現在のJ.R山口線と榎野川土手の間を通り、岩富の橋詰め(大歳橋から川土手を少し小郡に行った所)に至り、ほぼ現在の市道勝井中矢原線・若宮町中矢原線(旧国道)を通じて、袖解橋から山口の町に延びていました。

江戸時代の石州街道は、山陽道、萩往還と並ぶ大道の一つで、黒川市の宿駅では、旅人が泊まったり、人夫や馬などの交換をしました。明治になり石州街道は大きく様相を変えます。榎野川は大歳地区へ肥沃な農地を与えてくれる反面、たび重なる氾濫をもたらしていました。堤防改修工事を強く県に働きかけた一人が大歳の吉富簡一です。吉富簡一は明治維新の功労者で、郷土の矢原で旧家を守り、初代県議会議長、第一期衆議

院議員になるとともに防長新聞を発行し「矢原將軍」ともいわれた人でした。県では石州街道の改修も決定しており、吉富簡一たちは榎野川堤防と石州街道の兼用も強く要望しました。明治二十二年、小郡の上郷駅付近から岩富の橋詰めまでが堤防兼道路として完成し、石州街道はこちらに移り県道となりました。大正十年、国道十七号線になっていきます。

合併、山口市は国道十七号線を京都の女関口にふさわしい新規の国道にし、いっそうの発展を期しました。新国道十七号線は昭和七年に開通し、昭和二十七年、一級国道九号線になりました。昭和四十七年には和田から県庁前に続く国道九号線バイパスが着工され、平成七年宮野までの全線が開通、国道九号線となり、旧国道九号は県道宮野大歳線となりました。

山陽路からの道

◀ 軽便鉄道 (山口市史から)



▲ 大回り (周布町) 富れ井蛇と大川が流今くた。旧石州街を、昔榎野町を、田原町を、てから大がくから



養元寺

行していたため、こんなに大きく考えられます。(「ふるさと大歳」から)

の歴史

スが走り始めたのは大正十一年で、一日十五往復、軒先に赤い旗を出しておくところでも止まってくれたそうです。その後山口定期自動車株式会社に引き継がれ、昭和十八年に山口市が買収、山口市営バスが発足しました。

昭和四年、山口町と吉敷村が合併、山口市は国道十七号線を京都の女関口にふさわしい新規の国道にし、いっそうの発展を期しました。新国道十七号線は昭和七年に開通し、昭和二十七年、一級国道九号線になりました。昭和四十七年には和田から県庁前に続く国道九号線バイパスが着工され、平成七年宮野までの全線が開通、国道九号線となり、旧国道九号は県道宮野大歳線となりました。

三年に厚狭まで、翌年下関までが開通しました。小郡に駅が出来る人も物資も三田尻から小郡駅に流れだしました。石州街道を毎日十数台の荷馬車や人力車、乗合馬車(客馬車と呼ばれた)が往来し、和田の茶屋では馬は飼料を、お客は窓から差し入れられる外郎と番茶で一服したといわれています。こうして山口町は鉄道沿線からはずれ県庁移転問題まで起こりました。明治四十一年、小郡・湯田間に軽便鉄道が開通。軽便鉄道は一日七往復、榎野川沿い、石州街道の北側を通り、岩富から黒川市、大歳小学校の裏へ入り、現測候所あたりから高田公園北側を通って終点の湯田駅(松田屋の前)へ続いています。同四十三年には中河原の御茶屋橋まで延長され山口駅ができました。大歳地区には大歳、和田橋に停留所がありました。二台の機関車の運転手は、ともに大歳出身で、少年のあこがれの的だったということです。

全国に普通の汽車が走るようになる、軽便鉄道はあまりにも見劣りする、山口線建設計画が浮上、大正二年二月二十日、待望の普通鉄道が山口・小郡間に開通しました。大歳、湯田駅は二か月後に開業し、これを契機に、秋穂渡瀬・石津・高田橋が整備され

ました。また、この両駅が平川の中心部から遠いということで昭和十年に矢原駅が新設されました。「大歳にはJ.R山口線の駅が、大歳、矢原、湯田温泉と三つもあります。大歳地区は石州街道から始まる山口市の大動脈です」と大歳地区史談会の山内明一会長。史談会は、大歳地区の郷土史を作ろうと昭和六十二年に



発足、平成七年に大歳小学校創立百周年記念として発行された『大歳小百年誌』や『ふるさと大歳』の編集にも協力をされ、現在も公民館だより「おとし今昔」を連載されています。「江戸時代に岩富に生まれた医師・山下玄良は仕官を望まず、民間にいて人のために尽くしたいと終生大歳で医療に尽くしました。伊藤五兵衛・助左衛門親子は高井の郷之尾堤がわずかの日照りでも水不足になっていたので三十メートルのトンネルを掘り、法満寺川から水を引き、今もその水路は高井・勝井の農家に恵を与えています。大歳には、きわだつて特色のある歴史はありません。つましい大歳の人たちの人柄と通じるのかもしれない。だからこそ、こういう庶民の歴史も含めて伝えていきたいのです」。

10月15日号「16地区めぐり 湯田」で紹介した維新ゆかりの「瓦屋旅館」は戦後も営業していたと思うと、お問い合わせがあり、調べたところ、若宮町に「瓦屋旅館」を経営されていた鹿嶋一良・宮子ご夫妻がいらっしゃいました。昭和23年9月1日付で中国配電(株)に譲渡、それまで営業していたということでした。

地域のきずなを大切に



大歳子ども太鼓

「まとまりはいいですよ」と大歳自治振興会長の三井茂さん。



三和町の豊国マンシヨンから小郡町との境までと横に長い地区、生活環境も都市型と半農村型の混じる地区です。「公民館が地区の真中に位置しています。地区民が集う、まさにコミュニティセンターとしての役割を果たしていると思います」。「下湯田の踏切を含めて旧国道に通学ゾーンを確保するのが急務です。地区全体としてみれば大字朝田地区の発展が課題でしょう」と話されます。



正保さん。昭和四十九年からの公民館敷地内の植木の

高齢社会への取組みも地区の課題です。「遊び仲間を増やそう。元気のいい高齢者が高齢者を見てあげよう。経験や知識を自分たちのまちづくりに活かそう」と大歳地区老人クラブ連合会長の波多野

剪定や清掃、朝田神社の例祭前の清掃など、長年お世話になっていた地域社会のための活動です。「他地区に比べても老人クラブへの加入率が低いのが気になります。少子高齢社会には組織力がますます必要になります。加入増強を図りたい」と話されました。

高齢社会へ向けて大歳ではこんな活動も行われています。福祉の輪づくり運動の環境保健部会の一人暮らし老人の家周辺の清掃。「近くに親戚もなく本当に困っている人が対象で、本人からの申込みや民生委員さんからの情報でやっています。まだ、年に一軒ぐらいですから遠慮なく申し込んでほしいですね」と部会長の大隅



らえることが自分たちの喜びにもつながる大切だと思えます。環境保健部会は、公園や駅のホームの花壇づくり、

吉敷地区と共同で湯田大橋から矢原への川土手の草取りなども行っています。

地区出身の長期入院者のお見舞は「大歳なすの会」。今年の市表彰受賞のボランティアグループです。「長期入院の方には大歳の香りを持っていこうと、ティッシュユペーパーのカバーや枕カバーを

作っていきます」と伊藤俊子会長。在宅療養者のお見舞、ふれあい弁当作りなどのほか、



地域の行事にも積極的に参加します。二十名の会員で、四十・五十代の人も多く「今年の全国ボランティアフェスタでは前日のテント張りを担当しました」と活気にあふれています。

地域活動への若者の参加が各

地区で求められています。

今年の大歳夏まつりの実行委員長は二十四歳の兼重正さんでした。「結局、雨でほとんど出来なかつたのですが、同級生など身近なところから声を掛けて協力してもらいました」。同時に「やっぱり上の世代の人たちがいてくれないと夏まつりのような大きな行事は出来ない」とも感じられたそうです。「若い実行委員長だからと皆さんが協力を」と兼重さん。思い切った若手の起用は、かえって地域の行事の盛り上がりにつながっているようです。

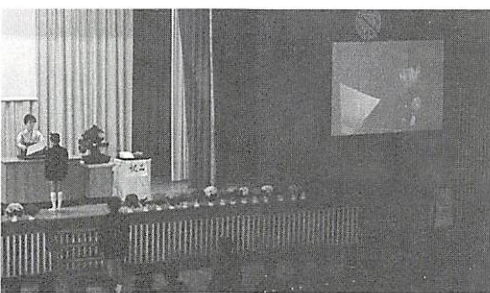


大歳小学校の卒業式では平成七年度から舞台横の大型スクリーンに卒業証書を受け取る児童の顔が写しだされています。学校の要請を受け「大歳ビデオライブラリー推進協議会」のスタッフによる

放映です。会長の山本宏さんは「ビデオライブラリーは公民館行事など地区の行事を記録保存し公開しています。運動会の実行委員会が『去年はどうじゃった?』という様なことも多く、映像だと一目瞭然です」。「最近では8ミリビデオを使う人も多くなり、ビデオ講習会も開いていま

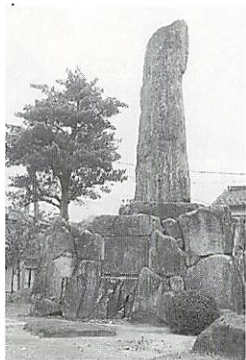


います」と話されています。「大歳には地区のきずなが維持されていると思っています」と三井自治振興会長。紹介したさまざまな活動は大歳のきずなを守り続ける活動でもあります。



す。その中から関心のある人を誘っています。自分の趣味を活かしての地域活動への参加は、若い人にとっても入りやすいんじゃないか。そういう広がりも期待しています」と話されています。「大歳には地区のきずなが維持されていると思っています」と三井自治振興会長。紹介したさまざまな活動は大歳のきずなを守り続ける活動でもあります。

周布政之助の碑 長州藩改革派の重臣。吉富家に軟禁されたが、藩の内紛を防ごうと悲壮な遺書を残し吉富家裏の畑で自刃しました。



大歳様 大歳様は五穀守護の神様、市内各地にまつられています。大歳小学校の中に小字大歳があり、昔はそこにまつられていたと思われま



山伏さま 若侍が山伏に変装して九州へ向かう途中、ここで刺客に討ち果たされ、後を追ってき

た若妻も自害し、あわれに思った土地の人が塚をたて





西京高校 9年連続優勝

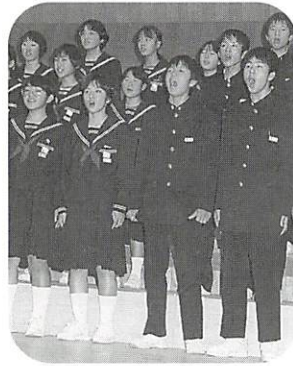
第9回山口女子駅伝競走大会・女子第9回全国高校駅伝競走大会山口県予選会が11月9日行われました。維新公園陸上競技場をスタート・ゴールとする5区間、21・0975Kmの山口循環ハーフマラソンコース。出場したのは一般12チーム、高校18チーム。一般の部は天満屋（岡山県）が1時間7分49秒の大会新記録で初優勝。高校駅伝県予選では西京高校が1時間8分52秒で9連覇をかざりました。西京高校は12月21日に京都市で開催される全国大会に男子と共に出場します。



やまぐちリフレッシュパーク 総合体育館定礎式

11月13日、大内長野にあるやまぐちリフレッシュパーク・総合体育館の定礎式が行われました。式典の中で佐内市長は「この総合体育館が市民の皆さんのリフレッシュの場として、大きな役割を果たしてくれるものと期待しています」とあいさつ。

総合体育館はメインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室などを備え、来年3月に完成予定。市民の皆さんの新たな憩いの場・ふれあいの場として活用されることが期待されています。



小学校・中学校の音楽会

中学校合同音楽会が11月12日、小学校合同音楽会が13日山口市民会館で開かれました。

12日は市内の12校から3年生を主体に約1700人が参加。「大地讃頌」「ひめゆりの塔」など25曲を披露。今年は50周年の節目のため、引率の先生が初めて合唱をしました。13日は市内19校から6年生と一部の学校の4・5年生約1900人が参加。「つばさをください」や映画が大ヒットしている「もののけ姫」のテーマなど42曲を披露しました。両日とも高らかな歌声や演奏に観客席の子どもたちや保護者らから大きな拍手が送られていました。

「119」で全国火災予防運動

「119」にちなみ、11月9日から15日まで全国火災予防運動が展開されました。

11月9日に大内のショッピングセンター「ゆめタウン」で防火訓練が行われ、開店前の忙しい時間の中、多くの社員の皆さんが訓練に参加。店長さんからは、「まず火災を出さないことが大前提。発生した場合はすみやかにお客様を避難口へ誘導すること」と総評があり、皆さん気持ちを引き締めていました。また、翌10日には3人の方が一日消防官に委嘱され、商店街で買い物客らに啓発チラシを配るなど、火災予防運動に一役貢献していました。



仁保氏館跡記念碑が完成

平子重経が鎌倉幕府の地頭職として仁保に入部して今年で800年。これを記念して仁保自治会では仁保氏館跡記念碑を製作し、11月16日、その除幕式が行われました。

式では山本繁正自治会長、石川潔収入役に加えて地区を支えてきた方たちの代表として池田ヨシノさん、これから地区を担

う若者の代表として池田広樹くんの4人が除幕。山本自治会長は「今年には嘉村儀多生誕100年祭などいろんなことがこの仁保でありました。この記念碑も仁保の地域おこし資源になればと思います」と話されました。

建立場所は、以前行われた発掘調査で重経が築いた館跡と考えられており、今でも「御館（おだて）」という地名が残っています。

おもなできごと (11/8~11/20)

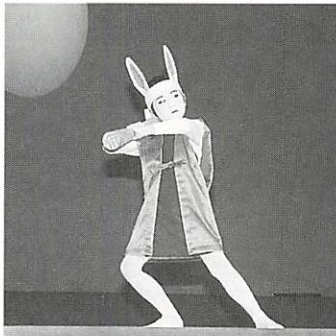
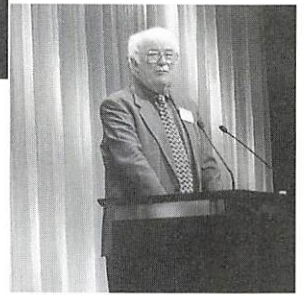
- 8日 ★平成9年度山口市同和教育推進大会
★第26回（前期）山口市民文化祭（～9日）
- 9日 ★平成9年秋季火災予防運動（～15日）
- 12日 ★山口市中学校合同音楽会
- 13日 ★山口市小学校合同音楽会
★やまぐちリフレッシュパーク・総合体育館定礎式
- 14日 ★環境保護幼児画展表彰式
- 16日 ★仁保氏館跡記念碑除幕式
- 17日 ★山口世界音楽祭フランス「花房晴美・真美ピアノ・デュオコンサート」
- 19日 ★動くふるさと教室・体験山口コース

二人のノーベル賞文学者 山口で語る

アイルランドの詩人シェイマス・ヒーニー氏と作家の大江健三郎氏の二人の「ノーベル賞受賞者を囲む『フォーラム21世紀への創造』山口セッション」（読売新聞社、日本放送協会、県、県立大学主催）が11月7日に山口県立大学で行われました。

北アイルランドと四国出身の二人を招いてのテーマは「文学—周縁から普遍へ」。大江氏は「四国の森の中の言葉を使って新しい日本語を目指したい。周辺（周縁）で中央は書けないが普遍は書ける」と発言。また、ヒーニー氏の自作『土を掘る』などの朗読に会場は大きな感動に包まれました。

聴講した中原中也記念館福田百合子館長は「ノーベル賞作家の大江さんが中也との出会いによって文学への道を進もうとされたという話にはびっくりしました。松山の奥から出てきた東京は、まるで外国語があふれているように感じたでしょう。東京での中也も同じように感じたかと思うと感慨無量です」と話していました。



「日舞・長唄・小唄の会」では小さな舞踊家の一生懸命の舞台にひととき大きな拍手



市民文化祭で華やかな秋

文化の秋を彩る恒例の「山口市民文化祭（前期）」が11月8・9日、山口市民会館で行われました。主催の山口市文化協会（村岡満会長、83団体）は、邦楽・詩吟・日本舞踊などの舞台、生花・写真・書道・盆栽などの展示やお茶席も設けて多くのお客さんを迎え、日頃の活動の成果を披露しました。

創作や華展を中心とした後期の文化祭は来春2月の開催です。

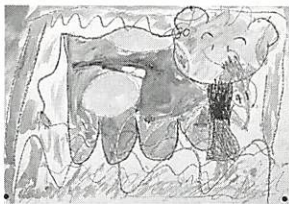


だいにしようね
ゆたかなしぜん

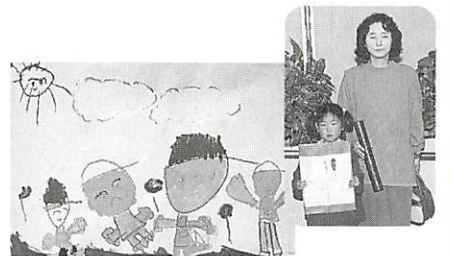
平成9年度 環境保護幼児画展

環境保護の大切さをみんなで考えていこうと、山口西京ライオンズクラブの主催で行われた「環境保護幼児画展」に、市内の3つの幼稚園から170点に及ぶ園児の作品が寄せられました。その中で優秀作品に選ばれたのがこの5点。みんな上手に描いているね。

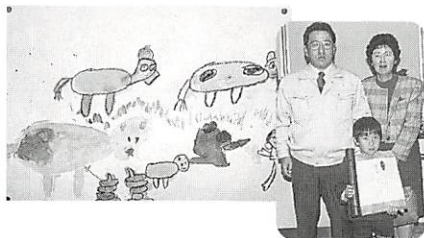
いしむらさきちゃん（旭幼稚園）
ようちえんでみにいった「うしさん」です。



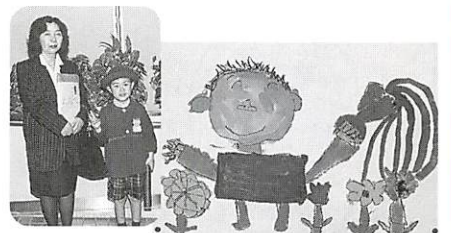
おかむらさおりちゃん（仁保幼稚園）
うんどうかいではしているところです。



さなだかずきくん（旭幼稚園）
まあまあうまくかけたとおもいます。



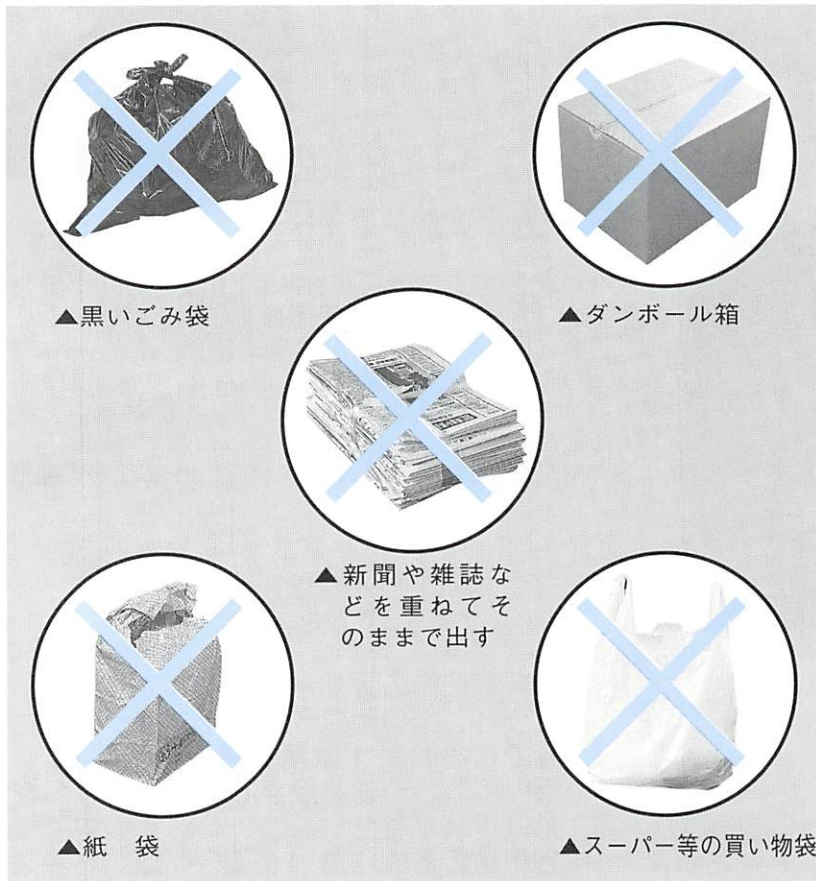
ふきだしんじくん（旭幼稚園）
うしのえがじょうずにかけるとおもってかきました。



ときけんたろうくん（亀山幼稚園）
ぼくがおはなにみずをあげているところです。

平成10年 1月

燃えるごみの 指定ごみ袋制度 スタート



▲黒いごみ袋

▲ダンボール箱

▲新聞や雑誌などを重ねてそのまま出す

▲紙袋

▲スーパー等の買い物袋

燃えるごみを指定袋で収集する制度の導入が、いよいよ一か月後に迫りました。指定袋の購入はもうお済みですか？。制度導入を1か月後にひかえ、今回はごみの出し方を再確認しておきましょう。

* 指定袋以外で出したものは収集しません。
左図のような出し方のものは、啓発シールを貼り、収集しません。

* 指定袋になると、少しだけごみの出し方が変わります。きちんと袋の中に収まるようにし、上部を2、3回折り込み、口を固く結んで出しましょう。指定ごみ袋は最寄りの販売店でお求めください。

* 新聞・雑誌・段ボール・古着などは、集団資源回収か山口市リサイクルプラザへ
山口市リサイクルプラザ開館時間

・ 火曜日・日曜日（月曜日は休館）
・ 午前9時～午後5時

* 清掃工場へ持ち込む場合、指定ごみ袋以外でもOK
○ 手数料
10キログラムごとに50円（一般家庭ごみの場合）

○ 受付時間
・ 平日／午前8時30分～午後4時
・ 土曜日／午前8時30分～11時

* 山口市リサイクルプラザからのお知らせ
年末の大掃除の時期となりました。みなさんのご家庭に「捨てるにはもったいないけど、もう必要ないし…」という家具や家電などはありませんか。あなたにとってはごみでも、それを必要としている人がいるかもしれません。まだ使える家具などがあられる場合はリサイクルプラザへご連絡ください。（小物・古着・古本などは、直接リサイクルプラザへお持ちください）

◇ 問い合わせ

・ 山口市リサイクルプラザ

（☎ 27-7122）

・ 山口市清掃事務所

（☎ 27-1770）

ごみの出し方あれこれ

※このイラストは説明のためそれぞれ分けて出すようになっていますが、実際は1つの袋に入れてもけっこうです。



■ 生ごみは水を切って新聞紙に包む、もしくは買い物袋に入れて指定の袋に入れてください。



■ 新聞や雑誌など多量に出るものは、何回かに分けて指定の袋に入れてください。



■ 剪定木などは、50cm以下に切って指定の袋に入れてください。



■ ダンボールは、指定の袋に入るように小さく切ってください。

モニター
短 信

二島地区サタデープラン推進協議会では“二島探訪”が計画され、好天気にも恵まれた11月8日、親子50数人が参加して楽しい1日を過ごしました。

スタンプカードをもらい9時に小学校を出発、最初八十八ヶ所の75番札所に着き、それぞれカードに番号を書き、スタンプを押してもらいます。この札所の前には県指定天然記念物の大きなアラカシの木があり、この木を息をとめて3回まわると願いごとがかないと伝えられており、親子ともども挑戦していました。「二島にもこんなものがあるって知らなかった」と、あるお母さん。

紅葉を見ながら木の実を見つけたりの山越えで、86番札所を巡り、途中でメダカをすくったりして1番札所へ着き、八十八ヶ所の由来など話していただきましたが、低学年や園児にはちょっとむずかしかったようでした。ここで昼食です。スタッフのさつまいもの接待もあり、青空の下でのおべんとう、おいしそうでした。午後からは川土手を下り、55番、56番札所を巡り、最後の73番までみんな元気に約10kmを歩き、8つの札所を巡りました。途中で見つけた草花や木の実を土産に、朝出発した小学校へ予定どおり帰ってきました。ときにはこうして身近に自然にふれたり、地域のいろいろなことを、子どもたちから知っておくこともいいことだと思いました。

二島地区広報広聴モニター 徳田マスエさん



11月8日、秋晴れの空の下、「第1回歩いてみよう会」が行われました。

これは、学校週5日制推進事業として、大内地区青少年健全育成協議会が第2土曜日に開催したもので、大人約20人、子供約60人の参加がありました。その中に、大内中剣道部1・2年生の参加があり、先頭を男子、しんがり（最後）を女子という具合に、お世話人と共に協力して歩いてくれました。



午前8時に大内公民館に集合し、あいさつ、注意事項などの説明の後、8時30分に出発！途中、柗神社に寄り、鳴滝でしばし休憩。お世話人が早朝より準備した“ふかしいも”をほおばりました。次に目指すは正田山。少しきつかったですが、頂上でおいしいお弁当を食べました。ゲームで盛り上がった後、さあ出発！管内を抜けて、小野の志多里八幡宮で小休止。疲れた体をストレッチでほぐし、いざ公民館へ。歩いた距離14km。

参加者全員、歩く「きっかけ」、屋外活動の「きっかけ」、大内を知る「きっかけ」、思い出や友だちの輪を広げる「きっかけ」ができたことでしょう。

大内地区広報広聴モニター 佐々木和代さん

秋晴れの11月16日、陶地区文化祭が行われました。オープニングは、子供会の駅伝大会でした。現在は子どもの小子化で、集落によってはチームを作ることは大変困難になってきております。しかし、12チームの参加があり、この日はわが子、わが孫、わがチームを応援しようと各中継点では、たくさんの方がつめかけていました。区間によっては中学生の走るところを小学生が走ったり、男の子が走るところを小さい女の子が走ったりして、応援している私達がつい大きい声を出したり、いっしょに走ったりし、地区民が大きな一つの輪になったようでした。

1本のたすきを8区間でつなぎ、最後までつなぎ終えた満足感は何事にもかえがたく、きっと心のアルバムに残ることでしょう。



陶地区広報広聴モニター 井本睦子さん

山口市の番組（12月分）

「山口のんた情報」

山口ケーブルテレビの12チャンネルで、毎日9時30分・13時・19時・23時から、「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あのねのね」「ほうふホットライン」を交互に20分間放送。

- ★山口天神祭（1日～15日放送）
- ★街頭インタビュー・私のこの一年（16日～30日放送）

「やまぐちしま専科」

山口朝日放送「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日午後5時30分頃から5分間放送。

- ★ごみの捨て方Q&A
指定ごみ袋の導入、空き缶・空きピンの分別など、ごみの捨て方についてお伝えします。
- ★日本のクリスマスは山口から

「日本のクリスマスは山口からはじまった」ということから、今年催される様々なイベントを紹介いたします。

- ★山口市10大ニュース
今年1年をふり振り返り、山口市の10大ニュースを発表します。
- ★年末・年始の催し情報
しめなわ朝市など、年末・年始の催しの情報をお伝えします。

「わたしたちのまち山口」

毎週日曜日の午前11時40分～5分間、テレビ山口で放送。

- ★山口の正月料理
もうすぐお正月。今回はおせち料理と山口市ならではの正月料理について紹介いたします。

仕事と家庭の両立のための バックアップセミナー

- 日時 平成10年1月17日～2月14日の毎週土曜日、午前10時～正午
- 場所 山口市働く婦人の家
- 内容 「心と体のリラクゼーション」ほか
- 対象 働いている男女、およびこれから働きたい男女
- 募集人員 30人程度
- 受講料 無料
- 申し込み はがきに希望講座名・住所・氏名・年齢・電話番号・職業の有無を記入し、12月25日(必着)までに、山口市働く婦人の家(湯田温泉五丁目1-1 ☎21-1629)へ

山口市合同短歌大会

- 日時 平成10年2月11日(水・祝)午後1時～4時30分
- 場所 山口県婦人教育文化会館
- 参加資格 市内に在住または在勤の方、市内の短歌グループに所属している人
- 会費 1,000円(作品とともに小為替を同封するか、現金書留で送付)
- 応募方法 1人1首(雑詠、未発表作品)に、住所・氏名・電話番号を明記
- 送付先 平成10年1月10日(必着)までに、山口県婦人教育文化会館内短歌大会係(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

第49回山口市駅伝競走大会

- ◆日時 平成10年1月18日(日)午前8時50分開会(山口南総合センター) / 午前10時30分スタート
- ◆コース(7区間・31.8km) 山口南総合センター～(6.0km)～南部運動広場～(5.0km)～佐山公民館前～(4.7km)～イズミ物流センター前～(4.4km)～仁宜橋前P.A～(2.7km)～山口県セミナーパーク運動広場～(3.8km)～湯上中学校～(5.2km)～山口南総合センター
- ◆部門 地区の部、一般1部、一般2部、女子の部
- ◆参加資格 市内に在住または在勤の人、および小郡町在住の人(いずれも中学生以上とする)
- ◆参加料 1チーム4,000円
- ◆申し込み 平成10年1月9日までに所定の申込書に参加料を添えて、市教育委員会体育課(☎22-4111)へ
- ※申込書は体育課または各公民館、山口南総合センターにあります。
- ※1月14日(水)午後2時から、市役所3階大会議室において監督者会議を開催します。

おやこクリスマス会

- 期日 12月13日(土)
- 場所 山口県婦人教育文化会館
- 内容
 - ☆おやこクリスマス会(午後1時30分～2時30分)
 - ・参加料 100円(子どものみ)
 - ☆クリスマスグッズづくり(午前9時30分～正午)
 - *フラワーアレンジメント(材料費2,300円)
 - *トールペイント(材料費2,000円)
 - ※定員はどちらも先着で15人となっています(大人のみ)。
 - ☆おやこで楽しむ広場(午前9時30分～午後0時30分 / 午後2時30分～3時30分)
 - *ビデオシアター(自由参加)

- となりのトトロ、ピノキオなど
- *クリスマスカードづくり(材料費150円)
- *クリスマスリースづくり(材料費:500円)
- *キーホルダーづくり(材料費:270円)
- *ドアプレートづくり(材料費500円)
- ☆フリーマーケット(午前11時～午後3時)
- 対象 幼児～小学低学年までの親子
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名(親子)・電話番号・弁当の有無・参加するコーナーを記入し、12月7日までに山口県婦人教育文化会館(湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

- 日時 十二月十三日(土)午後二時～四時
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目二一三)
- 対象 市内の小・中学生(保護者同伴)
- 募集人員 二十組(先着順)
- 材料費 三百円
- 申し込み 十二月三日～十二日の、月曜日を除く午前九時～午後五時の間に、市児童文化センター(☎22-4285)へ

親子で作る「たこづくり教室」

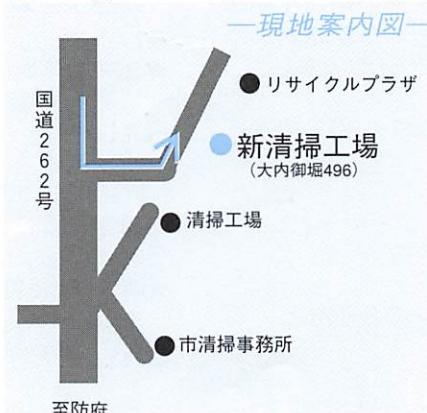
十二月一日からの可燃ごみの搬入は、新清掃工場へお願いします。これに伴い、現在の清掃工場へのごみの搬入は中止します。

◆搬入開始 十二月一日(月)から

※日曜・祭日は搬入できません。

◆搬入時間

- ・月～金曜日 / 午前八時三十分～午後四時三十分
- ・土曜日 / 午前八時三十分～正



十二月一日からの可燃ごみの搬入は、新清掃工場へお願いします。これに伴い、現在の清掃工場へのごみの搬入は中止します。

つきましては、十二月一日からの可燃ごみの搬入は、新清掃工場へお願いします。これに伴い、現在の清掃工場へのごみの搬入は中止します。

◆問い合わせ 山口県中部環境施設組合 清掃工場 (☎2710020)

※年末は十二月三十日(火)まで、年始は一月五日(月)から業務を行います。

十二月一日からの 可燃ごみの搬入について

指定金融機関お知らせ

山口市水道局では、11月10日から収納取扱金融機関を下記のとおり指定しました。窓口・口座振替による水道料金等のお支払いにご利用ください。

■津和野信用金庫ひめ山支店

○問い合わせ 山口市水道局 (☎22-0004) へ

12月は大気汚染

防止推進月間です

ちょっとした気づかいで誰でもできる、大気汚染の防止・アイドリングストップ運動にご協力をお願いします。

☆駐停車中は運転者の判断でこまめにキースイッチをオフにしましょう

☆暖気運転は短めに。1日のはじめの暖気運転は、最小限の時間で大丈夫!

あなたも自分のお店 開きませんか?

県内各地の入店者募集中の最新店舗情報を、24時間発信中です。

下記のホームページでご覧になりますので、ぜひご利用ください。

◆URL <http://www.joho-yamaguchi.or.jp>

【商店街の入店者募集店舗情報】をクリック

☆パソコンがない場合は、山口商工会議所(☎25-2300)へお問い合わせください。

ハートケア巡回教育相談

臨床士や教育相談の専門家が、児童・生徒の悩みにお答えします。
○時間 午後1時30分～4時30分
○料金 無料
○申し込み 山口市教育相談室 (☎22-3749) へ

| 月日 | 場所 | 申込期限 |
|----------|-------|-------|
| 12/18(木) | 小郡公民館 | 12/8 |
| 12/22(月) | 白石公民館 | 12/12 |
| 1/12(月) | 大殿公民館 | 12/26 |
| 1/22(木) | 小郡公民館 | 1/9 |

九州三社詣で

○期日 平成10年1月10日(土)
○行程 山口市市民会館(午前7時出発)～小郡IC～太宰府IC～太宰府天満宮(昼食)～宮崎八幡宮～宮地嶽神社～古賀IC～小郡IC～山口(午後7時帰着予定)
○募集人員 80人(先着順)
○参加料 大人6,000円、子ども・身障者5,300円(食事含まず)
○申し込み 山口市交通局(知事登録第二種旅行業第2-44号☎22-2555) へ

カナダ

フレンドシップ大使募集

○期間 来年3月27日～4月4日
○訪問先 バンクーバー市内(学校訪問交流、ホームステイなど)
○対象 小学5年生以上の方
○募集人員 30人
○参加料 237,000円
○申し込み カナダ友好協会 浅海さん(☎0834-63-9601) へ

山口赤十字看護専門学校 学生募集

○受験資格 高等学校卒業または平成9年度卒業見込みの者
○募集人員 35人
○出願期間 平成10年1月6日～16日(必着)
○試験期日 1月29・30日
○問い合わせ 山口赤十字看護専門学校(大字野田172-5 ☎25-7982) へ

募集コーナー

グループの活動を 紹介してください

県内各地で活動している、女性グループや団体の熱い想いを載せた活動事例集「ウーマンページ」を発刊します。悩んでいる人に贈る“道しるべ”の1冊です。

○応募資格 グループや団体の大小および男女は不問
○応募締切 12月22日(必着)
○応募方法 所定の応募用紙に記入し、郵送またはファクスで
○応募先 山口県環境生活部女性青少年課内(財)やまぐち女性財団(滝町1-1 ☎33-2630/☎33-2639) へ

NHK海外たすけあい

あなたのやさしさを

海外の恵まれない人々に援助の手を差し伸べる「NHK海外たすけあい」を、十二月一日から二十五日の間実施します。
お寄せいただいた義援金は、災害被災者の方々に対する救援活動や災害対策、保健衛生事業などに役立てることとしています。
みなさまのご協力をお願いします。

たします。
○受付窓口 郵便局、取扱標示のある金融機関、農業協同組合、漁業協同組合、NHK各放送局、日本赤十字社山口県支部および関係施設
○取扱期間 十二月一日～二十五日

年金教育資金の貸付を行います

この貸付制度は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。
○融資金額 厚生年金保険加入中の方：百万円以内 国民年金加入中の方：五十万円以内
○融資利率 年一・五〇%
○返済期間 八年以内(据置期間は在学期間以内)
○申し込み (財)山口県勤労者福祉事業団(☎25・2299) へ

編集後記

▽果樹園で「ビワ」、玄關で「シヤコバサボテン」、部屋で「パフィオデラム」が咲き出した。植物は自然環境を知っているなあ。
▽秋穂渡瀬橋の上流にカモが「ガーガー」と鳴きまくり、泳いだり飛んだりしている。先発隊の斥候か。いよいよ冬の到来。
▽平成十年度の予算査定が本格的に始まった。厳しい財政状況ながらも山口市の特性を生かし、なお第三次行財政改革元年のスタートにふさわしい予算になることを、大きく期待する。

健康コーナー

ツベルクリン反応検査 ・BCG接種

【市保健センター会場】

☆期日

ツベルクリン反応…平成10年1月6日(火) / BCG…1月8日(木)

☆受付時間 午後1時30分～2時30分

☆対象地区 大殿・白石・湯田・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳

※予約制ですので、事前にお申し込みください。

【山口南総合センター会場】

☆期日

ツベルクリン反応…平成10年1月21日(水) / BCG…1月23日(金)

☆受付時間 午後1時30分～2時

☆対象地区 陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山

いずれの会場も

○対象 生後3～4歳未満の者で、BCG接種未接種者、再検査者

○料金 無料(母子健康手帳・体温計持参)

○問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

1歳6か月児

・3歳児健康診査

【1歳6か月児健康診査】

・期日 12月18日(木)・19日(金)

・対象 平成8年6月生まれの幼児

【3歳児健康診査】

・期日 12月16日(火)・17日(水)

・対象 平成6年12月生まれの幼児

○受付時間 午後1時～2時

○場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)

○問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

保健所からのお知らせ

■心の健康相談

◇期日 一般精神保健相談…12月4日(木) / 老人精神保健相談…12月11日(木)

◇時間 午後1時～3時

◇申し込み 山口環境保健所精神保健班

■山口地区痴呆性老人を支える家族の会

◇日時 12月9日(火) 午後1時30分～3時30分

◇対象 痴呆性老人を介護している方など

◇申し込み 山口環境保健所精神保健班

■乳幼児特別クリニック

◇期日 12月15日(月)

◇受付時間 午後1時～1時30分

◇対象 発育・発達について心配のある乳幼児

◇申し込み 地域保健班

■パーキンソン病患者・家族交流会(翠陽会)

◇日時 12月10日(水) 午前9時30分～正午

◇対象 パーキンソン病患者およびその家族

◇申し込み 山口環境保健所難病班上記のいずれも

○場所 山口環境保健所(吉敷3325)

○問い合わせ 山口環境保健所(☎34-2525)へ

※必ず事前に申し込んでください。

育児講座

「離乳食のすすめ方」

○日時 12月22日(月) 午後1時30分～2時30分

○場所 市保健センター

○内容 離乳食のすすめ方や作り方の説明など

○対象 2～5か月の乳児をもつ母親

○受講料 無料

○問い合わせ 市保健センター(糸米二丁目6-6 / ☎21-2666)へ

催し物とお知らせ

国有地の売払いについて

○売払物件

◆ 山口市旭通り一丁目87-1 (311.99㎡)

・現地説明 12月8日(月) 午前10時から

・一般競争入札 12月16日(火) 午前10時から

◆ 山口市糸米二丁目2568-1 (901.58㎡)

・現地説明 12月8日(月) 午後2時から

・一般競争入札 12月16日(火) 午後1時30分から

○入札会場 山口地方合同庁舎

○問い合わせ 山口財務事務所管財第二課(☎22-2190)へ

※現地説明会場には駐車場がありませんので、お気をつけください。

年末年始の交通安全県民運動

思いやり みんなですすめる 交通安全

12月10日(水)から平成10年1月3日(土)まで、年末・年始の交通事故防止運動が実施されます。特にこの時期は、忘年会や新年会などお酒を飲む機会が多くなります。「少しくらいなら大丈夫」と考えないで、「飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲ませない」の飲酒三ない運動を推進しましょう。

◆運動の重点目標

飲酒運転者等無謀運転の防止 / 高齢者の交通事故防止 / シートベルトの着用の徹底

| 12月の休日当番医 | 外科系 | | 内科系 | | 外科系 | | 内科系 | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|--------|-----------|-------------|-----------|---------|-----------|
| | 診療時間 | 担当 | 診療時間 | 担当 | 診療時間 | 担当 | 診療時間 | 担当 | | |
| 7 | 坂本整形外科 | 山口25-5566 | 本永内科 | 山口25-7001 | 林病院 | 小郡72-0411 | 上郷医院 | 小郡72-0916 | 同仁病院 | 宇部65-2130 |
| 14 | 山口病院 | 山口22-1191 | 野瀬内科小児科 | 山口27-2655 | 共立病院 | 宇部65-2200 | 小橋クリニック | 小郡73-5000 | 利重クリニック | 山口89-2515 |
| 21 | 丘病院 | 山口25-1100 | 田原小児科 | 山口22-3207 | 嘉村外科 | 小郡72-2513 | 山岸内科 | 小郡72-2788 | たむら医院 | 山口89-4480 |
| 23 | 淵上整形外科 | 山口22-6644 | 青山消化器内科 | 山口23-1577 | 小林外科 | 小郡73-1515 | 田辺内科 | 小郡73-3778 | 共立病院 | 宇部65-2200 |
| 28 | 佐々木外科病院 | 山口23-8811 | 田中内科 | 山口27-5020 | 村田外科 | 小郡72-7100 | はまもと小児クリニック | 小郡73-0616 | 徳田医院 | 山口89-2512 |
| 29 | | | | | 小川整形外科 | 小郡72-2887 | よしかね内科 | 小郡73-8181 | 藤井医院 | 山口87-2002 |
| 30 | 小田整形外科 | 山口24-8972 | おごし医院 | 山口22-9777 | 同仁病院 | 宇部65-2130 | 岡村医院 | 小郡73-2053 | 同仁病院 | 宇部65-2130 |
| 31 | 奥山整形外科 | 山口23-0022 | 原田内科胃腸科 | 山口23-2344 | 吉武医院 | 秋穂84-2330 | 田中内科 | 小郡72-2325 | 同仁病院 | 宇部65-2130 |

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

| 吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時 | 12月6日 | | 12月13日 | | 12月20日 | | 12月27日 | |
|-----------------------------------|-------------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|
| | 内科系 | 担当 | 内科系 | 担当 | 外科系 | 担当 | 内科系 | 担当 |
| | はまもと小児クリニック | 小郡73-0616 | 共立病院 | 宇部65-2200 | 藤井医院 | 山口87-2002 | 小野医院 | 秋穂84-2353 |
| | 嘉村外科 | 小郡72-2513 | 小林外科 | 小郡73-1515 | 小川整形外科 | 小郡72-2887 | 共立病院 | 宇部65-2200 |

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■木曜日・土曜日(午後)の診療の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ ■休日当番医の住所は「健康づくりカレンダー」をご覧ください。または休日当番医テレホンサービス(☎23-5000)でも案内しています。